

平成27年度第2回神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 運営協議会湾職業能力開発短期大学校横浜校部会開催概要

- 1 開催日時 平成28年2月18日(木) 14:00～16:00
- 2 開催場所 港湾職業能力開発短期大学校横浜校会議室
- 3 主な議題

- ・平成27年度職業能力開発事業実施状況(平成27年12月31日現在)について
- ・平成28年度職業能力開発実施計画(案)について
- ・港湾短大横浜校における就職支援の在り方について
- ・平成27年度成果発表

4 議事経過

会議については、資料に基づき事務局から平成27年度職業能力開発事業実施状況(平成27年12月31日現在)及び平成28年度職業能力開発実施計画の説明を行い、各委員からの意見交換が行われた。

主な意見等は以下のとおり。

・「休校」については、戻ってこられるかどうかの問題となるわけだが、ゼミナールがある場合には把握できることもあるが、一般の大学でも1年や2年ではサポートしきれないのが現状である。最近の若者は、少し強く言われると萎縮して学校に来られなくなるといったこともある。

(学生発表)

- ・労働者の減少がある中で将来の港のあり方について全体的に見直してみるという観点から、実習テキストの作成というような大変興味のある課題として大いに勉強になった。
- ・フォークリフト荷役作業の問題は、港にとって非常に重要であり、港湾カレッジの学生としては、とても重要なテーマの1つである。

(教員発表)

- ・発表自体はおもしろい内容ではあったが、港と貿易の問題を無理にくっつけている部分がある印象を感じた。より客観的に距離を置いて見直されるとよいのではないかと。
- ・港湾カレッジにおいて非常に重要なカリキュラムの1つである実習について、非常に手際よく説明されていた。

平成27年度第2回神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会港湾職業能力開発短期大学校横浜校部会 委員名簿

小林 照夫	(座長)	関東学院大学名誉教授
木下公太郎		神奈川県商工労働局労働部産業人材課長(欠席)
井関 敏也		横浜市港湾局港湾管財部長
大山 浩邦		全日本海員組合関東地方支部長
東海 和男		全横浜港湾労働組合連合会中央執行委員長
林 茂信		横浜港運協会常務理事
若林 史郎		横浜商工会議所 参与・企画広報部長
深川 博次		(社) 神奈川港湾教育訓練協会常務理事